

# 平成22年度南区実施プラン期末報告

## 「みんなでみなみパワーアッププラン」

南区では、平成22年度の事務事業の執行にあたり、市民自治によるまちづくりを実現することを目的とした「札幌市自治基本条例」を踏まえ、「平成22年度南区実施プラン」を策定し、取り組みを進めてきました。




これらについては、南区実施プラン推進会議を開催し、四半期ごとに進捗状況の管理、見直しを行いながら、区職員がそれぞれの役割を担い取り組みを進めてきました。その結果、多くの施策については目標を達成することができました。

新年度も、引き続き、自治基本条例を踏まえ、さらなる取り組みを進めていきたいと考えております。

平成23年(2011年)3月31日

南区長 筑田 清貴

### 取組結果

凡 例	
 よくできました	目標を上まわる成果をあげることができました。
 目標どおり	目標どおりの成果をあげることができました。
 もう少し	目標どおりの成果をあげることができませんでした。

## (1) 地域とつくるまちづくりの推進

### 重点取組項目1：安全・安心なまちづくりの推進

1. 地域と連携した防災訓練の実施や防災リーダー研修の内容を充実するなどして、地域の防災対応能力の向上を図ります。

評価 

#### 取組結果

- ・北海道指定の南沢土砂災害地区において、危機管理対策室を主体に、南沢地区町内会連合・南区災害防止協力会・南土木センター・南消防署等により防災訓練を実施しました。
- ・簾舞地区で南区防災訓練を実施し、簾舞地区町内会連合会の地域住民のほか防災関係機関が参加して、災害時要救護者の避難誘導訓練や収容避難場所自主運営訓練を行い、地域防災力の向上を図りました。
- ・災害発生時における被害拡大の防止や救出救護に地域住民の力が必要なことから、地域住民の防災知識を向上させ、自主防災組織の中心的な役割を担う人材育成のため「防災リーダー研修」を開催しました。

2. モデル地区において、災害時に地域住民がお互いに助け合う体制づくりを支援する事業を実施し、その成果を日常の見守り・支援活動や他地区での活動につなげていきます。

評価 

#### 取組結果

- ・石山ひまわり町内会(モデル地区)役員を対象に、事業の概要や他地域での取り組み事例について打合せを行い、イメージを共有しました。
- ・石山ひまわり町内会に「災害時要救護者支援対策会議」を設置し、推進計画書「災害時支え合いプラン」を策定するとともに、町内会全世帯にハンドブックを配布しました。支援を必要とする方の情報収集のため周知文書を全世帯に配布し、収集した情報をもとに支援する方との組み合わせを検討しました。

3. 「札幌市犯罪のない安全で安心なまちづくり等基本計画」を推進するために、警察や地域などと連携する防犯活動に取り組みます。

評価



取組結果

- ・札幌市の防犯を広く市民に周知するため、区民センターロビーにおいて「防犯パネル展」を開催しました。
- ・新入学シーズンの通学路パトロールに合わせて、公用車に「青色回転灯」を装着して地域の防犯パトロールを実施しました。

4. 「地域みんなで子どもを見守る南区運動」を引き続き全地区統一テーマとし、地域における活動の支援を行います。

評価



取組結果

- ・南区内の各小学校で「南区 春の児童見守り運動」を実施し、地域団体と連携した見守り活動を推進しました。藤野南小学校では、北海道日本ハムファイターズ球団マスコット「B・B」と北海道警察マスコットキャラクター「ほくとくん」が腕章をつけ見守り活動に参加しました。
- ・見守り活動団体にパトロール用腕章を、見守り協力事業所に車両用パトロールステッカーをそれぞれ交付し、活動の充実を図りました。

5. 各地区の交通安全関係団体や学校と連携した交通安全運動を展開して、交通事故の防止に努めます。

また、自転車利用マナー向上のため、啓発事業を実施します。

評価



取組結果

- ・南区内の各小学校が開催するスクールゾーン実行委員会に、区役所、南警察署の職員が参加して交通事故防止を呼びかけました。
- ・「駐輪マナー」と「セーフティ自転車」の街頭啓発を地下鉄駅前で行い、自転車利用マナー向上などについて呼びかけました。
- ・飲酒運転の根絶を願い、澄川地区の住民・団体及び警察などと連携して、街頭啓発を行ったほか、飲食店において飲酒運転防止を呼びかけました。
- ・冬季間における通学児童の安全を確保するために、区内の全小学校を対象に通学路の除雪状況について、除雪業者、学校職員、保護者が合同で現地をパトロールしました。

6. トンネルや橋の損傷、斜面からの落石や地すべりなどが原因となって発生する事故を防止するために、定期的な点検を行います。

評価



取組結果

- ・防災カルテ作成業務において、トンネルや橋、落石や地すべり箇所など、区内 180 箇所の防災カルテを作成し、定期的に点検を行いました。
- ・四ッ峰トンネルの目視点検及び計器観測業務を行ったほか、トンネル本復旧工事のため、適宜、参考資料を作成しました。

7. 災害発生時の対応方法などを習得するために、災害対策本部の運営訓練などを実施し、職員の防災対応能力の向上を図ります。

評価



取組結果

- ・新採用職員を対象にして、札幌市の防災体制や災害発生時における区職員の役割などについて研修を実施して防災知識の向上を図りました。
- ・風水害の多発時期を迎えるにあたり、危機管理対策室と協力して、南区土木部全職員が防災支援システムを操作できるようにマニュアルを作成し、同部全職員に配布しました。
- ・平成 22 年度札幌市災害対策本部訓練において、防災支援システムにおける災害情報入力を体得することにより、防災能力の向上を図りました。

## 重点取組項目 2 : 健康でぬくもりのあるまちづくりの推進

1. 地域での支えあい活動や見守り活動が広まるよう、社会福祉協議会や民生委員、シニアサロンなどの活動を積極的に支援していきます。

評価 🐻🐻

### 取組結果

- ・地区社会福祉協議会総会や区民児協代議員会、主任児童委員勉強会などを通じ、積極的に情報交換を行いました。

2. 高齢者がいきいきと暮らしていけるよう、地域包括支援センターや介護予防センター、地域と連携して、介護予防の普及・啓発に取り組みます。

評価 🐻🐻

### 取組結果

- ・介護予防事業として、介護予防まつりや介護予防講座を 11 回実施し、介護予防の普及・啓発を行いました。

3. ウォーキング大会の開催など地域と連携して、身近な健康づくりをサポートします。

評価 🐻🐻

### 取組結果

- ・平成 21 年度に作成したウォーキングマップを活用したウォーキング大会を 4 回開催しました。延べ 161 人の一般参加者のほか、延べ 110 人の健康づくりサポーターがお手伝いをしました。

4. 地域や関係団体と連携したネットワークを充実することで、食育による健康づくりを推進します。

評価 🐻🐻

### 取組結果

- ・「健康まつり」において、食生活改善推進員と男厨会による食育事業のPR活動を実施しました。
- ・食生活改善推進員協議会の協力を得て、「子どもが喜ぶ、おすすめレシピ集」を 3,000 部作成し、配布しました。
- ・食育ネットワーク会議を開催し、食育に関する情報の共有化と具体的な取組内容について協議しました。

5. 子育てに不安を持つ母親が交流する「すくすく子育てミーティング」を通じて、悩みを共有化することで、不安感や孤立感の軽減を図ります。

評価 🐻🐻

### 取組結果

- ・臨床心理士も参加して、育児に不安を持つ親に対するグループミーティングを 4 回実施し、悩みの共有化と孤立感の軽減を図りました。
- ・臨床心理士を講師として、子どもの発達や対応についての勉強会、地域住民を対象とした親支援の学習会を各 1 回実施しました。



【ラベンダーウォーキング】



【健康まつりでの食育コーナー】

6.地域の関係機関が連携する「南区要保護児童対策地域協議会」を開催し、児童虐待防止の取り組みを進めます。

評価 

取組結果

- ・関係する13団体が参加して、要保護児童対策地域協議会・代表者会議を開催し、児童虐待防止の取り組みを推進しました。
- ・区内の関係団体職員などを対象とする研修を開催したほか、職員対象の研修も実施しました。

7.子育てに関する情報提供を積極的に行うとともに、子育てボランティア育成講習会や中高生向けの体験事業「ふれあいキッズ」など地域と連携した子育て支援を推進します。

評価 

取組結果

- ・次世代育成支援事業「ふれあいキッズ」を新陽高校など4校で実施し、親子194組、ボランティア13名(いずれも延べ)が参加しました。
- ・子育て支援推進ネットワーク会議や子育てボランティア講習会などを実施したほか、子育て支援マップを3,000部作成し、配布しました。



【ふれあいキッズ】



【子育てボランティア講習会】

### 重点取組項目3：地域との連携による雪対策の推進

1.地域と創る冬みち事業・地域懇談会や小学校で行う除雪機見学会などの体験授業を通じて、除雪への理解を深めてもらい、協働によるより良い雪対策の推進を図ります。

評価 

取組結果

- ・地域と創る冬みち事業の地域懇談会を7町内会と開催しました。
- ・藤野小学校、石山東小学校で除雪機械の体験学習を実施しました。

2.一定ルールの基で、地域が公園を雪置き場として利用します。

評価 

取組結果

- ・広報さっぽろ南区版8月号において、公園の雪置き場としての利用についての記事を掲載して、区民に紹介しました。
- ・公園利用の覚書の内容変更に伴って、町内会と既利用公園(63公園)の覚書を更新し、利用ルールの周知を図りました。また、新たに4公園において、地域の雪置き場として利用するため、町内会と覚書を交わしました。

3.地域や学校と協働でコロバースボトル(滑り止め用の砂を入れたペットボトル)を作成し、区内各所に配布して、地域で取り組む冬季間の滑り止め活動を推進します。

評価 

取組結果

- ・北海道札幌養護学校もなみ学園分校の生徒が、1,000本程度のコロバースボトルを作成する計画を立て実施し、完成したコロバースボトル合計2,175本の提供を受けました。また、南土木センターでコロバースボトルを1,158本作成しました。
- ・完成したコロバースボトル3,333本を区役所、区民センター、各まちづくりセンター、小学校に配布しました。

## (2) 地域が主体のまちづくりの支援

### 重点取組項目 1：シーニックバイウェイによる魅力づくりの支援

1. この取り組みを通じて、区内の団体間の連携を支援するとともに、この連携によって、地域の魅力をつなぎ、区内の一体感や統一感のある取り組みを推進します。

評価 

#### 取組結果

- ・区内の観光スポットをつなぐ「シーニックバイウェイスタンプラリー in 南区 2010」の実施にあたり、施設間の調整などを支援しました。
- ・「花」、「体験」、「歴史」をテーマとした区内をめぐる「札幌南シーニックバイウェイモニターバスツアー」の開催に対する支援を行いました。
- ・滝野すずらん丘陵公園で行われた、南区の魅力 PR イベント「オクトーバーフェスト」に関する関係団体への情報提供などを行いました。

2. この取り組みを広く PR するため、各種広報媒体を活用した情報発信を行います。

評価 

#### 取組結果

- ・札幌南シーニックバイウェイホームページにおいて、区内の見どころや取り組みを発信しました。
- ・「花」、「体験」、「歴史」3種類の札幌南シーニックバイウェイ PR マップを、各施設に配布しました。
- ・広報さっぽろ 7 月号南区版において、シーニックバイウェイによる区内の魅力発見に関する特集記事を掲載しました。

### 重点取組項目 2：まちづくり活動の支援

1. 住民が主体的に取り組む様々なまちづくり活動を支援するとともに、「まちづくり参加・入門教室」など、これまで活動に参加したことのない区民が活動に参加するきっかけづくりに努めます。

#### 取組結果

評価 

- ・元気なまちづくり支援事業（南区地域ふれあい事業助成金）で、地域で行われるコミュニティ形成に効果のある行事などを支援しました。
- ・まちづくりに関心のある区民を対象として「南区まちづくり参加・入門教室」を開催しました。

2. 大学が有する機能をまちづくりに活用するとともに、学生たちがまちづくり活動へ積極的に参加し、地域を活性化させるための取り組みを支援します。

#### 取組結果

評価 

- ・東海大学と南沢町内会連合会などの共催により「第 4 回ラベンダーまつり」が開催されました。
- ・「定山溪かっぱウィーク」にて、札幌市立大学生によるアート作品が並ぶアート縁日が開催されました。
- ・「南区の地域活性化に向けたまちづくり調査研究」に関する委託研究の一環として、東海大学・地域連携研究グループ「SAN」の取材・監修によるフリーペーパー「SAN」第 2 号が発行され、南区内で配布しました。
- ・札幌市立大学の学生が芸術の森地区「雪あかりの祭典」の一環として大学内で実施するイベント「ARTOU（アートウ）」の開催を支援しました。

3. 地域のまちづくり活動の担い手である町内会の振興を図るため、加入促進に対する支援を行います。

#### 取組結果

評価 

- ・町内会加入案内パンフレットを戸籍住民課窓口に配置しているほか、転入者の多い時期に「南区町内会・自治会加入のご案内」ポスターを地下鉄真駒内駅構内の南区掲示板に掲示しました。

4. 庁内各部の連携体制を一層強化するなど、地域自主運営化されたまちづくりセンターの更なる支援に努めるとともに、まちづくりセンターの地域自主運営化に向けた取り組みを支援します。

取組結果

評価 

- ・ 篠舞地区や藻岩下地区において開催された地域自主運営化に関する会議に出席し、情報交換を行いました。
- ・ 藻岩下地区における、地域の事情を良く知る住民が自らまちづくりセンターの運営を行う地域自主運営化に向けた取り組みを支援し、藻岩下まちづくりセンターの地域自主運営化が実施されました。

5. 公園を利用して住民と連携・協働で「公園まなびのヒント講座」などを開催するとともに、プレイヤーの育成と、地域活動についても支援をします。

取組結果

評価 

- ・ 藻岩下公園を考える会（パンダフル）が遊具のお色直し（塗装の塗りなおし）を実施しました。
- ・ 若草幼稚園児が「藻岩下公園」の花壇にペチュニアを植えました。
- ・ 南小学校2年生が生活科の学習として、藻岩下公園の樹木について勉強し、樹名板を作成したほか、南小学校5年生が「南こども公園」、「南35条みゆき公園」の清掃活動等を行いました。

6. 地域が行う地下鉄駅前などの清掃及び花植え活動の支援を行います。

取組結果

評価 

- ・ 澄川駅前広場において札幌市赤十字奉仕団澄川分団と協力して、花苗植栽と清掃を実施しました。このほか、町内会などが実施する花植え活動にも積極的に支援しました。（89カ所）

### (3) 親しまれ信頼される区役所づくりの推進

#### 重点取組項目1：市民自治を推進するために必要な能力の向上と区役所のサービスアップ

1. 税務部の市税事務所移行に伴い、区役所内部のレイアウトを変更するとともに、案内表示の改善や情報提供スペースの拡充などにより、わかりやすく便利な区役所づくりに取り組みます。

取組結果

評価 

- ・ 税務部の市税事務所への移転後、区役所内部のレイアウト変更を行うとともに、案内サインの改善や待合スペースの拡充などを行い、来庁した方がわかりやすく便利な区役所とするサービスアップに取り組みました。

2. 障がい者等の理解を深めるための研修のほか、業務知識や接遇力向上などを目的とした研修を実施します。

取組結果

評価 

- ・ 障がい者の視点から見た行政サービスの課題を知るために、政策提言サポーターを講師とした研修を実施し、市民へのサービス向上を図りました。
- ・ 各課において、業務知識や接遇力向上を目指した各種研修を実施しました。

3. 職場内のコミュニケーションを活性化させるため、研修の実施やイントラを活用した情報提供などを行い、職場内及び他部所職員間との連携の充実・拡大を目指します。

取組結果

評価 

- ・ 「区長と新採用職員・転入職員との懇談会」を実施し、日頃心がけていることなどを話し合うなど、コミュニケーションの連携を深めました。
- ・ 円滑な対応や業務改善に活用するため、市民から寄せられる声を一元管理して情報共有を図りました。
- ・ 職員間で情報の共有化を図るとともに、職場内のコミュニケーションを活性化させるため、引き続き、課全体会議や係会議をはじめ、朝のミーティングを実施し、職員間の連携を図りました。

## 重点取組項目 2 : 地域への情報の提供

1. 区のホームページをはじめ各種媒体を効果的に活用し、市民が知りたい情報を正確に適切な時期にわかりやすく提供します。

評価 

### 取組結果

- ・区のホームページを随時更新し、「区役所からのお知らせ」「まちの話題」「注目情報」などの情報提供を行いました。
- ・区のホームページをシステムの変更に合わせ大幅にリニューアルすることにより、わかりやすい情報提供を行いました。
- ・区のホームページにおいて、ヒグマ出没状況をいち早く掲載し、山菜採り・登山者への情報提供を図るとともに、ヒグマによる事故の防止を呼びかけました。
- ・南区民センターにおいて「ふらっとホーム」を開催し、区民と市長との意見交換会を行いました。
- ・戦争のない平和な世界を願い、真駒内五輪児童会館と駒岡小学校において「南区平和事業」を実施し、戦争体験を子どもたちに伝えました。



【ふらっとホーム】



【南区平和事業】

2. 市政の重要課題である「市民自治」をはじめ市民に知ってもらいたい事柄について理解を深めてもらい、市政への参加を促すため広報誌区版などで積極的に情報を発信します。

評価 

### 取組結果

- ・広報さっぽろで「南区まちづくり参加・入門教室」「福祉除雪」などの特集記事を掲載しました。
- ・広報さっぽろや区のホームページを通じて、「地域みんなで子どもを見守る南区運動」や「住民が参加して行った防災訓練」の様子のほか、町内会が中心となり花壇へ花を移植した取り組みなどを掲載し、市民へ紹介しました。

## 重点取組項目 3 : 市税及び国民健康保険料の公平・適正な職務の遂行

1. 課税対象の完全な把握と適正な課税事務に努めます。(市税)
2. 夜間及び休日納付督促の実施並びに厳正な滞納整理を行い、市税収入率の向上に努めます。(市税)
3. 様々な媒体を活用してPRを行い、口座振替を推進します。(市税)
4. 市税事務所設置に向けて、税務業務に関する南区の住民サービスのあり方を検討します。(市税)

南区税務部は平成 22 年 10 月に南部市税事務所に移転したため、期末報告は、財政局で掲載します。

5.被保険者の資格情報や所得情報を正確に把握し、公平、適正な賦課事務に努めます。

《国民健康保険料》

評価 

取組結果

- ・資格情報や所得情報の正確な把握について、適宜、関係機関との打ち合わせを行い、調整を図りました。

6.保険料を納付する手間を軽減し、納付忘れ防止のため、新規加入時などに口座振替加入を積極的に呼びかけます。《国民健康保険料》

評価 

取組結果

- ・国保加入時などに便利な口座振替加入をお願いしました。(3月末の加入率63.46%、10区中1位)
- ・職員手作りのポスターを地下鉄真駒内駅及び区役所に掲出し、口座振替加入の勧奨を行いました。

7.滞納世帯に対して、電話や外勤督促、夜間・休日相談を実施し、納付促進を図ります。

《国民健康保険料》

評価 

取組結果

- ・滞納世帯などへの電話督促や訪問をきめ細やかに実施しました。
- ・納付相談については、休日相談及び月末の夜間相談に加え、毎週木曜日を夜間相談日に追加し、相談機会の拡充に努めました。

## (4) 環境にやさしいまちづくりの推進

### 重点取組項目1：地域に根ざしたリサイクル運動の推進

1.区民と協働して公園の落ち葉を利用した腐葉土づくりや腐葉土を活用した循環型モデルガーデンの整備、落ち葉に係る出前講座など、みどりのリサイクル運動を確実に実施します。

評価 

取組結果

- ・循環型モデルガーデンとして、藤野高台町内会が藤野通の植樹帯に宿根草を植栽したほか、澄川小学校がプランターに宿根草を植栽し、学校周辺に設置しました。
- ・藻南公園の指定管理者であるKPCパークマネジメントが、近隣の幼稚園児との落ち葉に関わるイベントの際に、みどりのリサイクルの普及・啓発を行いました。
- ・藻岩下第10町内会が藻岩下こぶし公園で、また、精進川緑化美化の会が精進川緑地で腐葉土づくりを始めました。

2.夏季は落ち葉を利用した腐葉土づくり、冬季は雪置き場として、地域が四季を通じて公園を利用することで、地域のコミュニケーションと環境に配慮した活動を醸成します。

評価 

取組結果

- ・広報さっぽろ南区版8月号において、落ち葉を使った腐葉土作りや公園を雪置き場としての活用について紹介しました。
- ・雪置き場として利用している藤野河畔緑地、藤野ふれあい公園に落ち葉ヤード・腐葉土ヤードを作成することで、藤野緑町町内会が四季を通じて公園を利用する環境が整いました。



3. 定山溪地区のホテルなどから排出される生ごみをたい肥化し、そのたい肥を利用して生産した農作物をホテルなどで食材として活用する事業を支援します。

評価 

取組結果

- ・一般世帯及び事業者から、たい肥化可能な生ごみ回収拠点事業に協力を得ました。
- ・定山溪地域バイオスタウン推進会議において、関係団体、事業者と生ごみ堆肥化施設の整備スケジュールなどの情報の共有化を図りました。また、平成 23 年 4 月予定の生ごみ堆肥化施設の本格稼働に向けて、関係団体、事業者と調整を図りました。

重点取組項目 2 : 環境にやさしい取り組みの推進

1. 環境配慮行動 ( E M S ) の一層の浸透を図るとともに、省資源・省エネルギーの取り組みを推進します。

評価 

取組結果

- ・各課の E M S 担当者会議を開催し、環境負荷低減に向けた意見交換を行い、南区役所において「マイはし運動とノーレジ袋運動」の実施を職員に呼びかけたほか、区役所から出すごみの分別徹底を職員に周知しました。

2. 区役所周辺のごみ拾いなど職員のボランティア活動を実施します。

評価 

取組結果




- ・5 月から 9 月の毎月 10 日と 20 日の昼休みに区役所周辺のごみ拾いを行う「職員清掃ボランティア」を実施し、延べ 110 名の職員が参加しました。

3. 区役所から出るごみの分別をより一層推進します。

評価 

取組結果

- ・人事異動に合わせて、転入職員をはじめ全職員にごみ分別の周知徹底を図りました。
- ・E M S 担当者会議を開催し、環境負荷低減に向けた意見交換を行うとともに、区役所から出るごみの分別徹底に向けて、職員に周知しました。

評 価		個数
 よくできました	目標を上回る成果をあげることができました。	5
 目標どおり	目標どおりの成果をあげることができました。	3 4
 もう少し	目標どおりの成果をあげることができませんでした。	0